

分子生体応答研究分野セミナー

日時:2018年7月13日(金)17:00~18:00

場所:がん進展制御研究所・会議室(4階)

**演者:高橋 恵生 先生
(東京大学・医学系研究科・分子病理学・助教)**

**演題名:
組織透明化手法のがん研究への応用**

組織透明化技術は主に神経研究分野で活用されてきた手法です。高橋先生は、2015年ごろから、東京大学・宮園浩平先生のもと、マウスモデルを用いて膵臓がんの微小環境の研究を行うと同時に、東京大学・上田泰己先生との共同研究にて透明化技術をがん研究への応用を行ってきています。その結果、これまで観察することが難しかった臓器深部に生じた転移の可視化や、1細胞レベルでの転移数の定量化に成功しています。本発表では組織透明化手法の今後のがん研究へ応用についてお話していただく予定です。

多くの方のご来聴を歓迎いたします。

向田 直史(分子生体応答・内線6735)